

2014年3月期 第3四半期（2013年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2014年2月7日
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆『中期経営計画2014』～Change for Challenge～の2年目となる当期は、新興国の経済に減速傾向がみられたものの、先進国経済は比較的堅調に推移した。当第3四半期の当社グループの業績は、石油製品の販売子会社を売却した影響があったものの、海外の石炭火力発電案件やアジア向け化学品取引での円安の影響などにより、売上高（日本基準）は増収となった。海外自動車事業や東南アジアにおける肥料取引が堅調であったことなどにより、売上総利益は増益となった。営業活動に係る利益の増加や、バイオエタノール生産会社を連結除外した影響に伴う持分法による投資損益の改善などにより、当期純利益（当社株主帰属）も増益となった。（括弧内は前年同期比増減）

売上高（日本基準） 3兆 622 億円（+1,097 億円 / +3.7%）
 ・海外の石炭火力発電案件や海外自動車事業の円安の影響などによる機械での増収
 ・アジア向け取引での円安の影響などによる化学での増収
 ・石油製品の販売子会社の売却の影響などによるエネルギー・金属での減収

売上総利益 1,530 億円（+113 億円 / +8.0%）
 ・海外自動車事業の増益などによる機械での増益
 ・海外肥料事業の増益などによる生活産業での増益

営業活動に係る利益 311 億円（+41 億円 / +15.2%）
 ・売上総利益の増益

当期純利益（当社株主帰属） 209 億円（+85 億円 / +67.8%）
 ・営業活動に係る利益の増益および持分法による投資損益の改善

◆ 2014年3月期 通期業績見直し

売上高（日本基準） 4兆 2,800 億円
 営業活動に係る利益 380 億円
 税引前利益 450 億円
 当期純利益（当社株主帰属） 250 億円

（前提条件）

為替レート（年平均 ¥/US\$） : 95
 原油価格（Brent）（年平均 US\$/BBL） : 105

◆ 2014年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 2 円 00 銭
 期末配当（予想） : 1株当たり 2 円 00 銭

(注1) 売上高（日本基準）は、日本の総合商社で一般的に用いられる指標であり、当社グループが当事者として行った取引額及び当社グループが代理人として関与した取引額の合計であります。当該売上高はIFRSに基づく収益と同義ではなく、代替されるものでもありません。

(注2) 基礎的収益力
 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)
 + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(注3) 将来情報に関するご注意
 上記の業績見直しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約連結純損益計算書

	当第3四半期			前年同期		左記○部分の主な内容	通期見直し	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b		14/3期 c	進捗率 a/c
売上高（日本基準）	30,622	20,022	10,600	29,525	1,097	売上高（日本基準）セグメント別増減 機械セグメント +1,178 エネルギー・金属セグメント -1,241 化学セグメント +512 生活産業セグメント +382	42,800	72%
売上総利益 (売上総利益率)	1,530 (5.00%)	995 (4.97%)	535 (5.05%)	1,417 (4.80%)	113 (0.20%)	売上総利益セグメント別増減 機械セグメント +97 エネルギー・金属セグメント -82 化学セグメント +28 生活産業セグメント +41	2,090 (4.88%)	73%
販売費及び一般管理費								
人件費	-606	-399	-207	-608	2			
物件費	-508	-323	-185	-487	-21			
減価償却費及び償却費	-50	-32	-18	-53	3			
貸倒引当金繰入・貸倒償却 (販管費計)	-13 (-1,177)	-12 (-766)	-1 (-411)	7 (-1,141)	-20 (-36)			
その他の収益・費用								
固定資産売却損益	5	-1	6	12	-7			
固定資産減損損失	-52	-3	-49	-22	-30			
関係会社売却益	11	5	6	1	10			
関係会社整理損	0	-2	2	-7	7			
その他の収益・費用 (その他の収益・費用計)	-6 (-42)	-15 (-16)	9 (-26)	10 (-6)	-16 (-36)			
営業活動に係る利益	311	213	98	270	41			
金融収益・費用								
受取利息	41	27	14	39	2			
支払利息 (金利収支)	-151 (-110)	-102 (-75)	-49 (-35)	-162 (-123)	11 (13)			
受取配当金	27	18	9	23	4			
その他の金融収益・費用 (金融収益・費用計)	0 (-83)	0 (-57)	0 (-26)	2 (-98)	-2 (15)			
持分法による投資損益	150	107	43	74	76	バイオエタノール生産会社連結除外の影響	230	
税引前利益	378	263	115	246	132		450	84%
法人所得税費用	-131	-94	-37	-91	-40		-160	
当期純利益	247	169	78	155	92		290	85%
当期純利益の帰属；								
当社株主	209	140	69	124	85		250	84%
非支配持分	38	29	9	31	7		40	
収益	13,606	9,040	4,566	13,445	161			
基礎的収益力（注2）	433	291	142	243	190		530	

要約包括利益計算書

	当第3四半期			前年同期	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b
当期純利益	247	169	78	155	92
その他の包括利益	548	294	254	71	477
当期包括利益合計	795	463	332	226	569
当期包括利益の帰属；					
当社株主	746	430	316	186	560
非支配持分	49	33	16	40	9

要約連結財政状態計算書

	13/12末			13/3末			左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高	残高	増減	
流動資産	13,246	12,912	334				
現金及び現金同等物	4,280	4,244	36				
定期預金	92	93	-1				
営業債権及びその他の債権	5,445	5,087	358			食料、木材製品取引における増加など	
棚卸資産	2,810	2,974	-164				
その他	619	514	105				
非流動資産	9,073	8,589	484				
有形固定資産	2,389	2,318	71				
のれん	462	457	5				
無形資産	580	633	-53				
投資不動産	365	401	-36				
持分法投資及びその他の投資	4,470	3,941	529			為替および株価の変動による増加	
その他	807	839	-32				
資産合計	22,319	21,501	818				
流動負債	8,011	8,490	-479				
営業債務及びその他の債務	5,141	5,156	-15				
社債及び借入金	2,184	2,584	-400			社債償還(-300)、返済による借入金の減少	
その他	686	750	-64				
非流動負債	9,371	8,898	473				
社債及び借入金	8,558	8,186	372			社債新規発行(+300)、新規借入による増加	
退職給付に係る負債	172	162	10				
その他	641	550	91				
負債合計	17,382	17,388	-6				
資本合計	4,937	4,113	824				
負債及び資本合計	22,319	21,501	818				
GROSS有利子負債	10,742	10,770	-28				
NET有利子負債	6,370	6,433	-63				
NET負債倍率 (※)	1.38倍	1.68倍	-0.30倍				
自己資本比率 (※)	20.6%	17.8%	2.8%				
流動比率	165.3%	152.1%	13.2%				
長期調達比率	79.7%	76.0%	3.7%				

(※) 自己資本は資本の「当社株主に帰属する持分」とし、NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には自己資本を使用しております。

キャッシュ・フローの状況

	当第3四半期		前年同期	
	実績	実績	実績	実績
営業活動によるCF	251	463	251	463
投資活動によるCF	-91	-153	-91	-153
(フリーCF合計)	(160)	(310)	(160)	(310)
財務活動によるCF	-224	-608	-224	-608
現金及び現金同等物の期末残高	4,280	4,004	4,280	4,004

(単位：億円)

純損益計算書

	13/12期 実績 (累計)	12/12期 実績 (累計)	増減	14/3期 見通し (13/11/6公表)	進捗率 (対見通し)
売上高（日本基準）（※1）	30,622	29,525	+ 1,097	42,800	71.5%
売上総利益	1,530	1,417	+ 113	2,090	73.2%
(売上総利益率)	(5.00%)	(4.80%)	(+0.20%)	(4.88%)	
機械	582	485	+ 97	790	73.7%
エネルギー・金属	163	245	▲ 82	250	65.2%
化学	281	253	+ 28	375	74.9%
生活産業	428	387	+ 41	585	73.2%
その他	76	47	+ 29	90	84.4%
販管費	▲ 1,177	▲ 1,141	▲ 36	▲ 1,630	
その他の収益・費用	▲ 42	▲ 6	▲ 36	▲ 80	
営業活動に係る利益	311	270	+ 41	380	81.8%
金融収益・費用	▲ 83	▲ 98	+ 15	▲ 160	
持分法による投資損益	150	74	+ 76	230	
税引前利益	378	246	+ 132	450	84.0%
当期純利益	247	155	+ 92	290	85.2%
(内訳)					
当社株主帰属	209	124	+ 85	250	83.6%
機械	53	▲ 7	+ 60	55	96.4%
エネルギー・金属	31	29	+ 2	100	31.0%
化学	57	41	+ 16	65	87.7%
生活産業	70	57	+ 13	100	70.0%
その他	▲ 2	4	▲ 6	▲ 70	-
非支配持分	38	31	+ 7	40	
収益	13,606	13,445	+ 161	-	
基礎的収益力（※2）	433	243	+ 190	530	

(※1) 売上高（日本基準）は、日本の総合商社で一般的に用いられる指標であり、当社グループが当事者として行った取引額及び当社グループが代理人として関与した取引額の合計であります。当該売上高はIFRSに基づく収益と同義ではなく、代替されるものでもありません。

(※2) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費（貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く） + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益
(単位：億円)

財政状態

	13/12末	13/3末	増減	14/3末 見通し (14/2/7公表)
総資産	22,319	21,501	+ 818	22,300
自己資本（※3） (資本合計)	4,603 (4,937)	3,826 (4,113)	+ 777 (+ 824)	4,600 -
自己資本比率	20.6%	17.8%	+ 2.8%	20.6%
ネット有利子負債	6,370	6,433	▲ 63	6,700
ネットDER（倍） (ネットDER(倍) 資本合計ベース)	1.38 (1.29)	1.68 (1.56)	▲ 0.30 (▲ 0.27)	1.46 -
リスクアセット	3,700	3,400	+ 300	-
リスクアセット/自己資本（倍）	0.8	0.9	▲ 0.1	-

(※3) 自己資本は資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子には自己資本を使用しております。

(※4) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

前年同期比増減要因

- 機械部門
 - ・海外の自動車事業が堅調に推移したことに加え、プラント関連取引の増加等により増益
- エネルギー・金属部門
 - ・売上総利益は金属資源価格下落の影響や、一部権益での減価償却費等コスト増加に伴い減益となるも、持分法による投資損益の改善や法人所得税費用の減少により、当期純利益は増益
- 化学部門
 - ・アジア地域での化学品関連取引が堅調に推移したことなどにより増益
- 生活産業部門
 - ・海外肥料事業が堅調に推移したことなどにより増益
- その他
 - ・売上総利益は資産入替に伴う資産売却により増益となるも、法人所得税費用等の増加により、当期純利益は減益

足元の状況

- 機械部門
 - ・海外の自動車事業やプラント関連取引が堅調に推移。ただし、中南米の自動車事業における通貨切下げのリスクには注視が必要
- エネルギー・金属部門
 - ・金属資源価格の低迷に加えエネルギー関連の保有権益における減損処理もあり、通期見通しに対する進捗は低調
- 化学部門
 - ・アジア地域での化学品関連取引の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む
- 生活産業部門
 - ・海外肥料事業の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む
- その他
 - ・概ね見通し通り

商品市況・為替

	2013年市況前提 (年平均)	2013年度市況実績 (4~9月平均)	2013年度市況前提 (下期)	2013年度市況実績 (10~12月平均)	2013年度市況実績 (4~12月平均)
原油 (Brent) (*1) (\$/bbl)	\$105/bbl	\$106.3/bbl	\$105.0/bbl	\$109.2/bbl	\$107.3/bbl
石炭 (一般炭) (*2) (\$/トン)	\$95/t	\$92.5/t	\$85.0/t	\$85.2/t	\$90.1/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$12.5/lb	\$10.1/lb	\$10.0/lb	\$9.6/lb	\$10.0/lb
ニッケル(*3) (\$/ポンド)	\$8.0/lb	\$7.3/lb	\$6.7/lb	\$6.3/lb	\$7.0/lb
銅(*3) (\$/トン)	\$8,000/t	\$7,537/t	\$7,300/t	\$7,073/t	\$7,382/t
為替(*4) (¥/\$)	¥95.0/\$	¥98.6/\$	¥95.0/\$	¥102.1/\$	¥99.8/\$

(*1) 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、当期純利益（当社株主帰属）で約1億円の影響

(*2) 石炭の市況実績は、市場情報に基づく一般的な取引価格であり、当社の販売価格とは異なる。

(*3) ニッケル、銅については1月~12月の平均市況を記載

(*4) 為替の収益感応度（米ドルのみ）¥1/US\$変動すると、売上総利益で4億円程度、当期純利益（当社株主帰属）で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響

2014年3月期第3四半期決算(参考資料)

2014年2月7日
双日株式会社

■ 目次

- I. 2014年3月期 第3四半期決算実績および通期見通し
- II. 配当政策
- III. セグメント情報
- IV. 資源関連
- V. 決算実績サマリー

将来情報に関するご注意

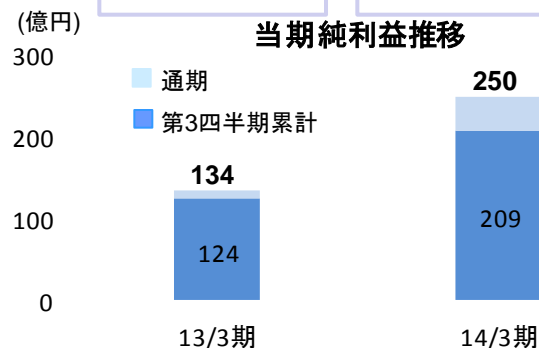
資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

I. 2014年3月期 第3四半期決算実績および通期見通し

■ 2014年3月期第3四半期実績 PLサマリー

業績は堅調に推移し、前年同期比増収増益

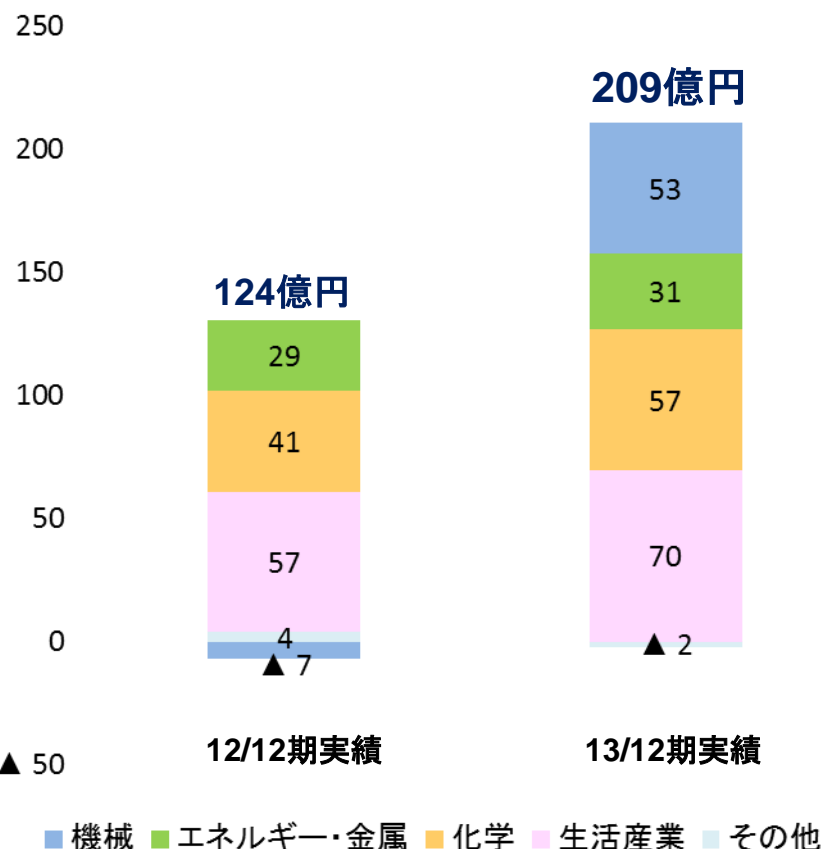
(億円)	12/12期実績	13/12期実績	前年同期比増減	14/3期見通し (2013/11/6公表)	進捗率
売上高(日本基準)	29,525	30,622	+1,097	42,800	72%
売上総利益	1,417	1,530	+113	2,090	73%
営業活動に係る利益	270	311	+41	380	82%
税引前利益	246	378	+132	450	84%
当期純利益 (当社株主帰属)	124	209	+85	250	84%
包括利益 (当社株主帰属)	186	746	+560		
基礎的収益力	243	433	+190		



■ 2014年3月期第3四半期実績(セグメント別当期純利益)

海外自動車事業や東南アジアにおける肥料事業が堅調に推移し、前年同期比増益

(億円) セグメント別当期純利益(当社株主帰属)

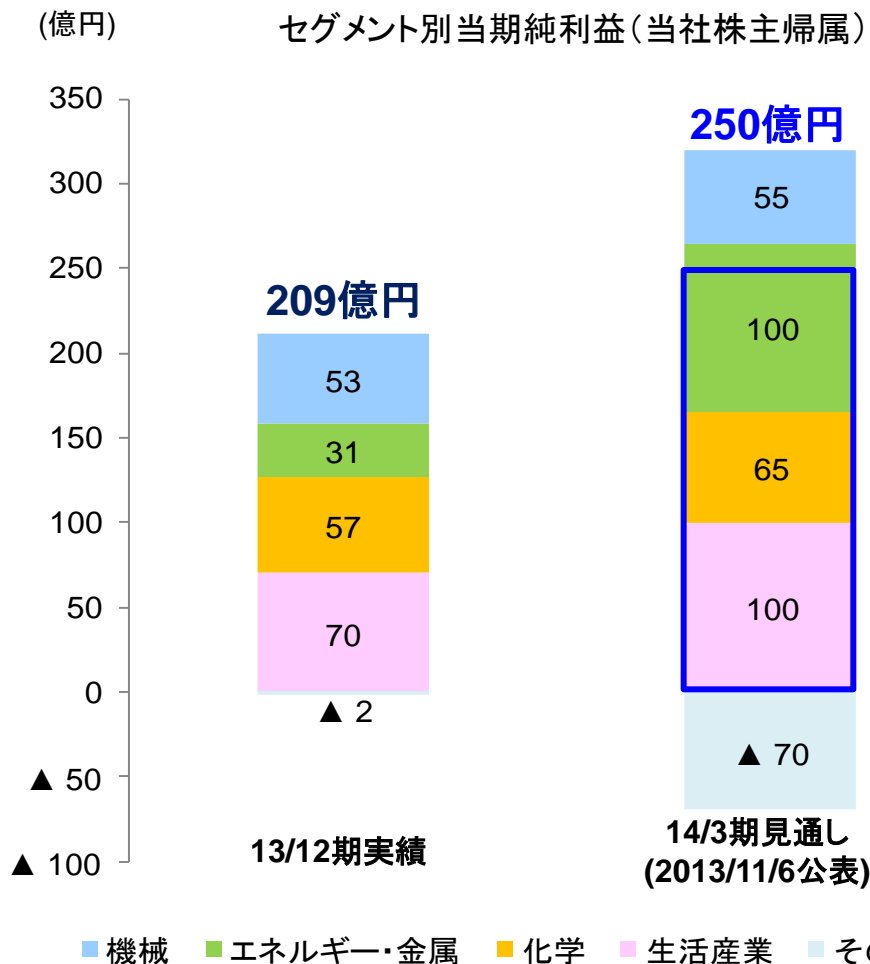


前年同期比増減要因

- 機械 53億円(前年同期比ー)
海外の自動車事業が堅調に推移したことに加え、プラント関連取引の増加等により増益
- エネルギー・金属 31億円(前年同期比7%増)
売上総利益は金属資源価格下落の影響や、一部権益での減価償却費等コスト増加に伴い減益となるも、持分法による投資損益の改善や法人所得税費用の減少により、当期純利益は増益
- 化学 57億円(前年同期比39%増)
アジア地域での化学品関連取引が堅調に推移したことなどにより増益
- 生活産業 70億円(前年同期比23%増)
海外肥料事業が堅調に推移したことなどにより増益
- その他 ▲2億円(前年同期比ー)
売上総利益は資産入替に伴う資産売却により増益となるも、法人所得税費用等の増加により、当期純利益は減益

2014年3月期通期見通し(セグメント別当期純利益)

非資源分野が堅調に推移し、順調な進捗



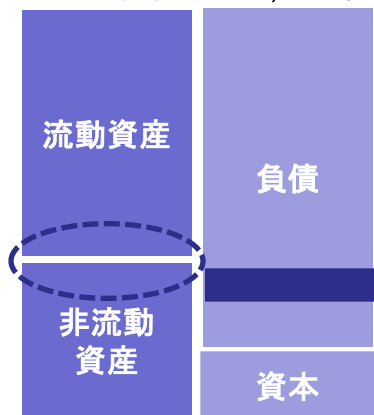
業績進捗

- 機械 53億円(進捗率96%)
海外の自動車事業やプラント関連取引が堅調に推移。ただし、中南米の自動車事業における通貨切下げのリスクには注視が必要
- エネルギー・金属 31億円(進捗率31%)
金属資源価格の低迷に加えエネルギー関連の保有権益における減損処理もあり、通期見通しに対する進捗は低調
- 化学 57億円(進捗率88%)
アジア地域での化学品関連取引の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む
- 生活産業 70億円(進捗率70%)
海外肥料事業の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む
- その他 ▲2億円(進捗率-)
概ね見通し通り

■ 中期経営計画2014 投融資・資産入替進捗

資産の質を改善し、稼ぐ力を強化

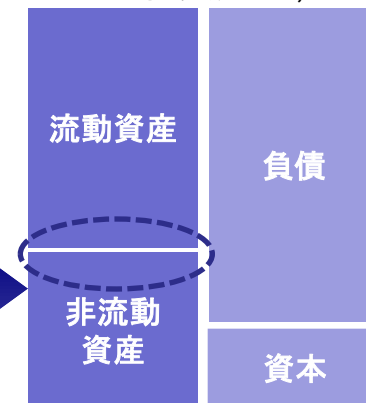
12/3末 総資産21,907億円



中期経営計画(12/4/1～13/12/31) 累計実績

投融資 700億円 (※1)
 資産圧縮 1,230億円 (※2)
 資金回収 900億円

13/12末 総資産22,319億円



(※2) 主な資産圧縮実績

- ✓ 国内エネルギー関連事業売却
- ✓ 資源権益売却
- ✓ 国内不動産売却
- ✓ 海外機械関連保有株式売却
- ✓ 保有船売却
- ✓ 航空機売却



(※1) 主な投融資実績

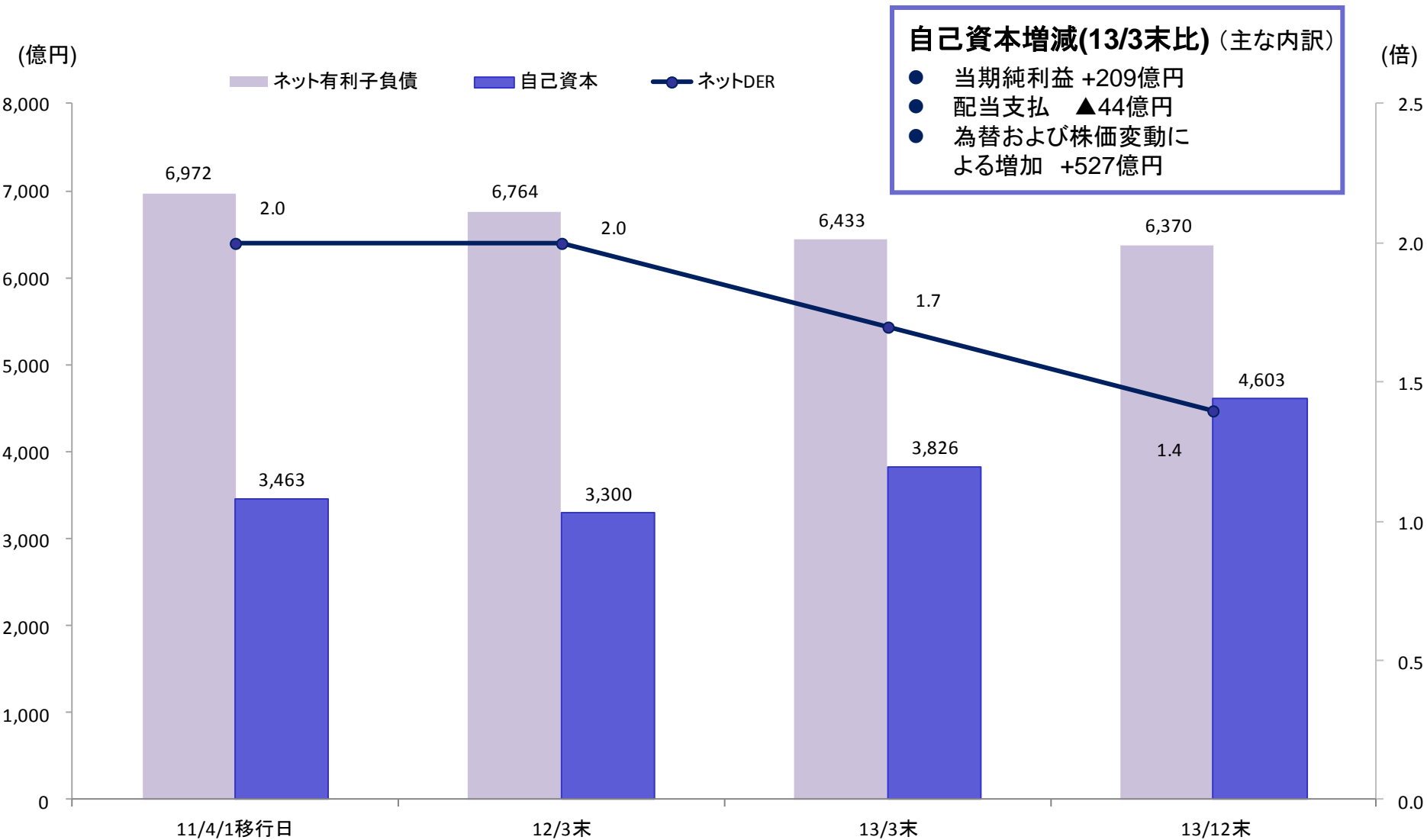
- ✓ 資源権益獲得、拡張
- ✓ 中東IPP事業
- ✓ アフリカ水事業
- ✓ 太陽光発電事業
- ✓ インド工業塩事業
- ✓ 海外工業団地事業

■ 2014年3月期第3四半期実績 BSサマリー

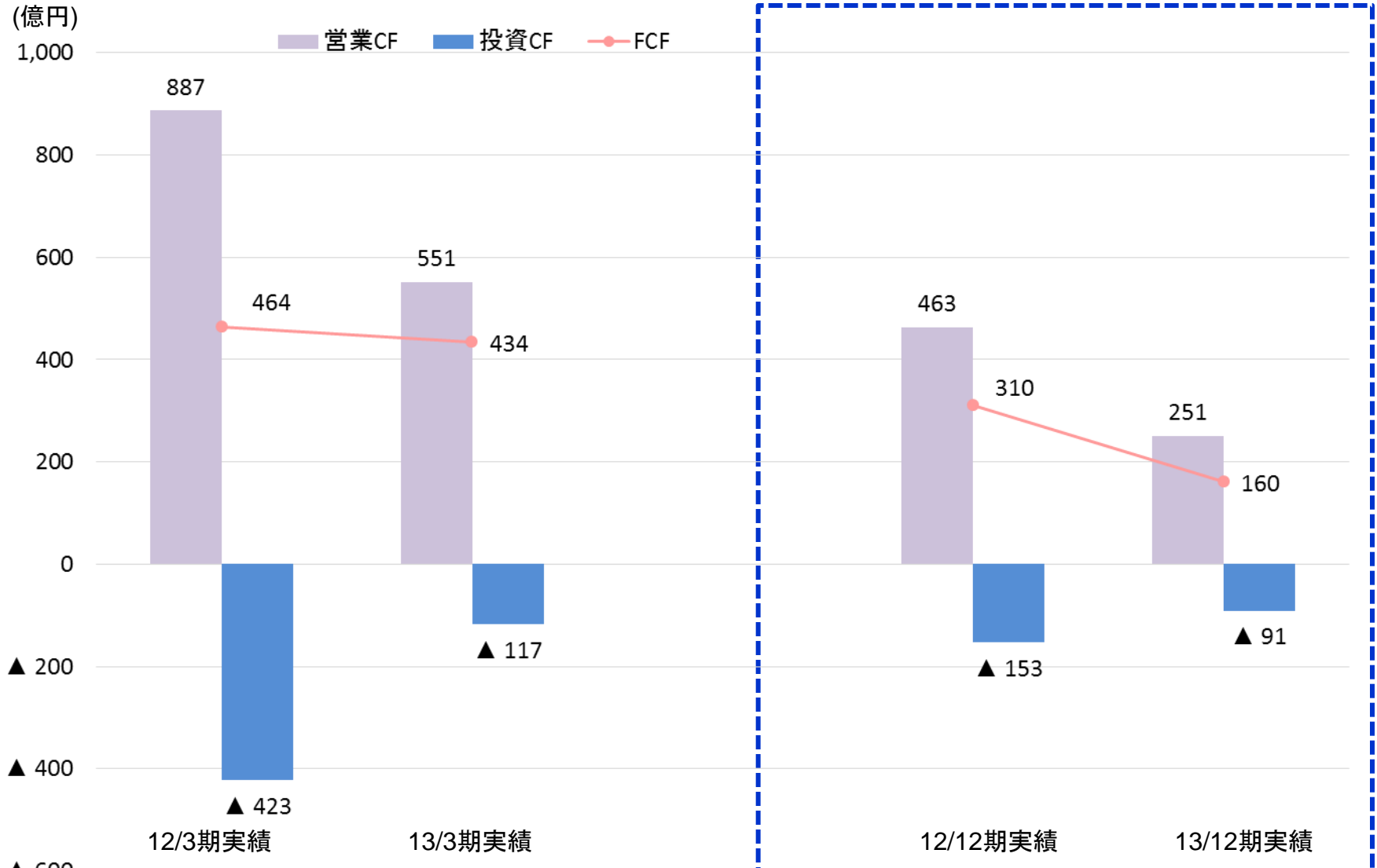
収益の積み上げ等により、自己資本が着実に改善

(億円)	11/4/1 移行日	12/3末	13/3末	13/12末	増減額
総資産	21,701	21,907	21,501	22,319	+818
自己資本	3,463	3,300	3,826	4,603	+777
リスクアセット (自己資本対比)	3,300 (1.0倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,700 (0.8倍)	+300 (▲0.1倍)
流動比率(%)	149%	143%	152%	165%	+13%
長期調達比率(%)	77%	73%	76%	80%	+4%
自己資本比率(%)	16.0%	15.1%	17.8%	20.6%	+2.8%
ネット有利子負債	6,972	6,764	6,433	6,370	▲63
ネットDER(倍)	2.0倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	▲0.3倍

■ ネット有利子負債・自己資本・ネットDERの推移



2014年3月期第3四半期 フリーキャッシュ・フロー



■ 商品、為替、金利の市況実績

	2012年度 市況実績 (年平均)	2013年度 市況前提 (年平均)	2013年度 市況実績 (4～9月平均)	2013年度 市況前提 (下期)	2013年度 市況実績 (10～12月平均)	直近市況実績 (1月末時点)
原油 (Brent)(※1)	\$110.1/bbl	\$105/bbl	\$106.3/bbl	\$105.0/bbl	\$109.2/bbl	\$106.4/bbl
石炭(一般炭) (※2)	\$93.2/t	\$95/t	\$92.5/t	\$85.0/t	\$85.2/t	\$87.4/t
モリブデン	\$12.1/lb	\$12.5/lb	\$10.1/lb	\$10.0/lb	\$9.6/lb	\$10.0/lb
ニッケル(※3)	\$8.0/lb	\$8.0/lb	\$7.3/lb	\$6.7/lb	\$6.3/lb	\$6.2/lb
銅(※3)	\$7,962/t	\$8,000/t	\$7,537/t	\$7,300/t	\$7,073/t	\$7,091/t
為替(※4)	¥83.3/\$	¥95.0/\$	¥98.6/\$	¥95.0/\$	¥102.1/\$	¥102.9/\$
金利 (TIBOR)(※5)	0.31%	0.35%	0.23%	0.35%	0.22%	0.22%

※1 原油の収益感応度は、\$1/bbl変動すると当期純利益(当社株主帰属)で約1億円の影響

※2 石炭の市況実績は、市場情報に基づく一般的な取引価格であり、当社の販売価格とは異なる

※3 ニッケル、銅については1月～12月の市況平均を記載

※4 為替(米ドルのみ)の収益感応度 ¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で4億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響

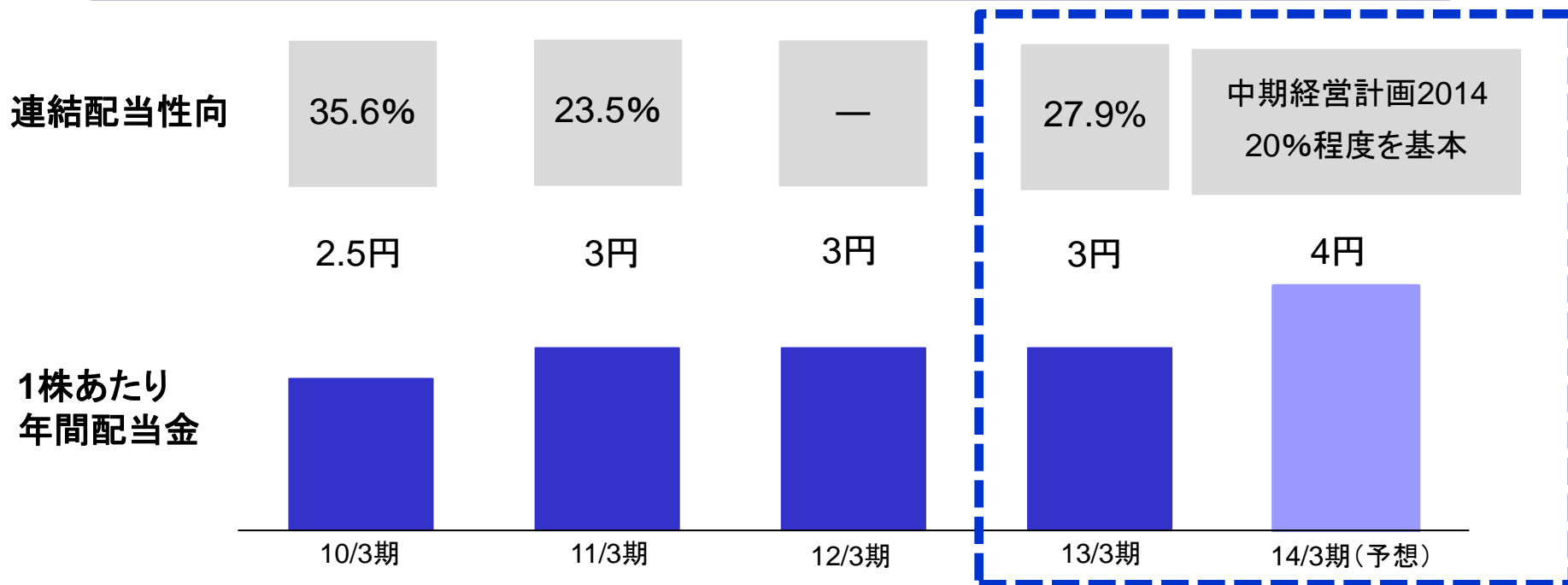
※5 金利の収益感応度は、1%上昇すると年間+20億円程度の影響

II. 配当政策

■ 配当政策

配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております

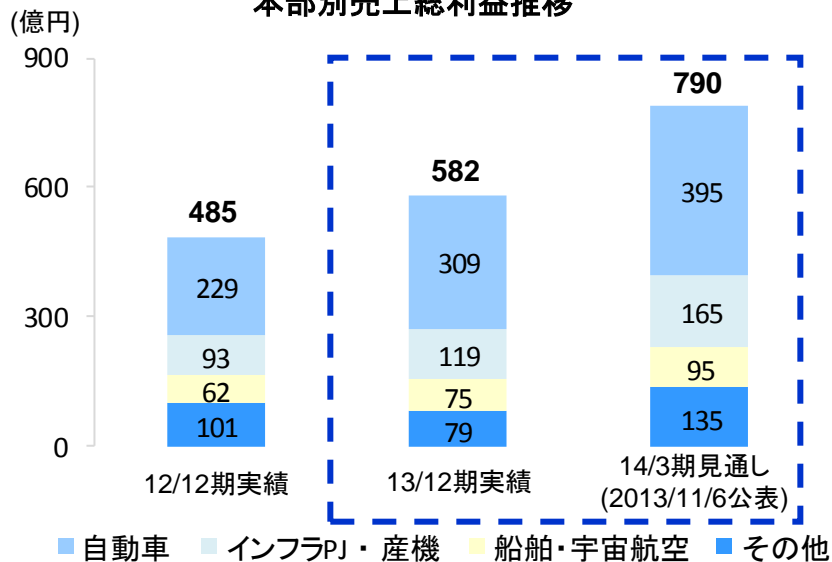


(注) 連結配当性向につきましては、IFRSにおいては当期純利益(当社株主帰属)をベースに、期末発行済普通株式数にて算定しております。

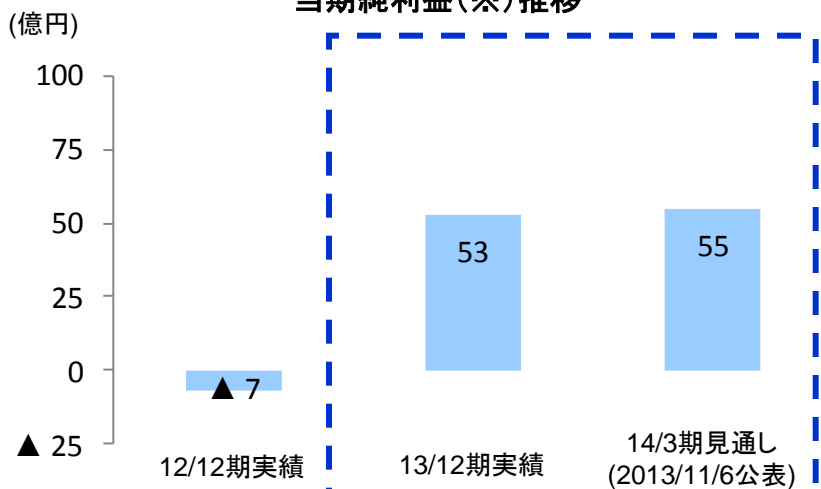
III. セグメント情報

■ 機械セグメント

本部別売上総利益推移



当期純利益(※)推移



主要関係会社業績推移(売上総利益・当期純利益) (各関係会社作成の財務諸表に基づく)

(億円)

	(売上総利益)		(当期純利益)	
	12/12期 実績	13/12期 実績	12/12期 実績	13/12期 実績
MMC Automotriz S.A.	75	114	13	20
双日マシナリー(株)	35	30	7	2
日商エレクトロニクス(株)	64	59	▲ 5	▲ 17

13/12期決算実績(補足)

(億円)

	12/12期実績	13/12期実績	14/3期見通し (2013/11/6公表)
売上総利益	485	582	790
営業活動に係る利益	40	101	-
持分法による投資損益	21	27	-
当期純利益(※)	▲ 7	53	55
総資産	-	4,371	-

足元の状況

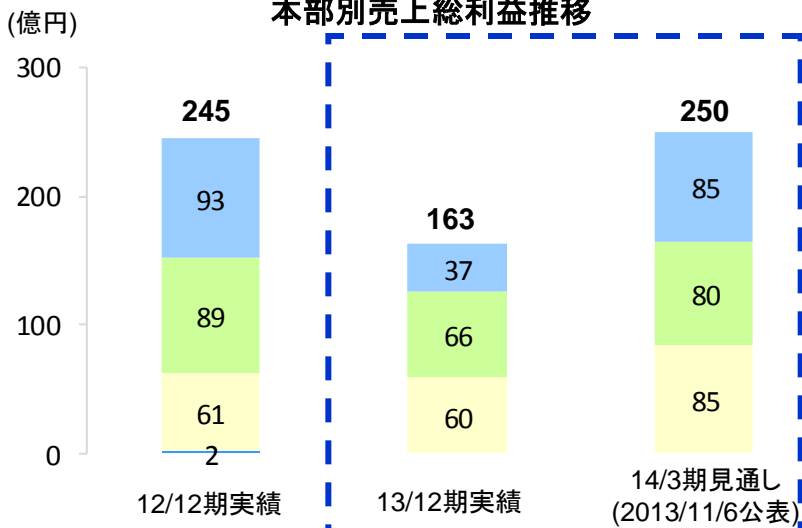
当期純利益(※) 13/12期実績 53億円(通期見通し比進捗率96%)

- 海外の自動車事業やプラント関連取引が堅調に推移。
ただし、中南米の自動車事業における通貨切下げのリスクには注視が必要

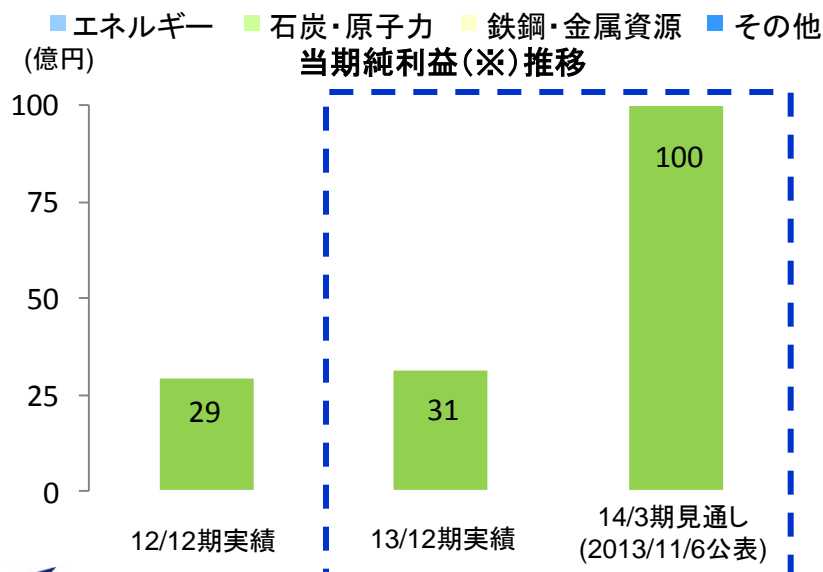
(※) 当社株主帰属

■ エネルギー・金属セグメント

本部別売上総利益推移



当期純利益(※)推移



主要関係会社業績推移(売上総利益・当期純利益)
(各関係会社作成の財務諸表に基づく)

(億円)

	(売上総利益)		(当期純利益)	
	12/12期実績	13/12期実績	12/12期実績	13/12期実績
Sojitz Coal Resources Pty. Ltd.	48	24	16	12
Sojitz Energy Venture Inc.	27	▲ 4	15	▲ 15
Sojitz Moly Resources, Inc.	▲ 12	▲ 13	▲ 10	▲ 13

13/12期決算実績(補足)

(億円)

	12/12期実績	13/12期実績	14/3期見通し (2013/11/6公表)
売上総利益	245	163	250
営業活動に係る利益	40	▲ 60	-
持分法による投資損益	40	98	-
当期純利益(※)	29	31	100
総資産	-	5,986	-

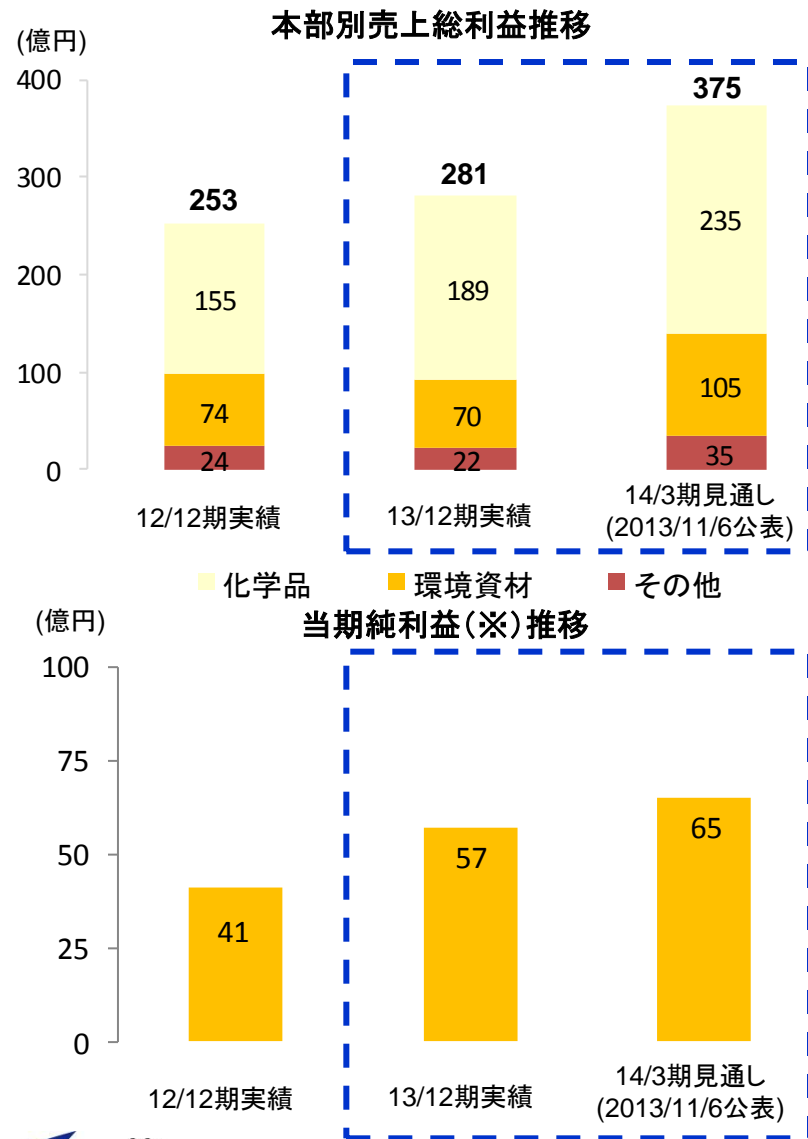
足元の状況

当期純利益(※) 13/12期実績 31億円 (通期見通し比進捗率31%)

- 金属資源価格の低迷に加えエネルギー関連の保有権益における減損処理もあり、通期見通しに対する進捗は低調

(※) 当社株主帰属

■ 化学セグメント



主要関係会社業績推移(売上総利益・当期純利益) (各関係会社作成の財務諸表に基づく)

(億円)

	(売上総利益)		(当期純利益)	
	12/12期実績	13/12期実績	12/12期実績	13/12期実績
P.T. Kaltim Methanol Industri	16	30	9	18
双日プラネット・ホールディングス(株)	76	72	▲9	▲3

13/12期決算実績(補足)

(億円)

	12/12期実績	13/12期実績	14/3期見通し (2013/11/6公表)
売上総利益	253	281	375
営業活動に係る利益	73	99	-
持分法による投資損益	4	5	-
当期純利益(※)	41	57	65
総資産	-	2,827	-

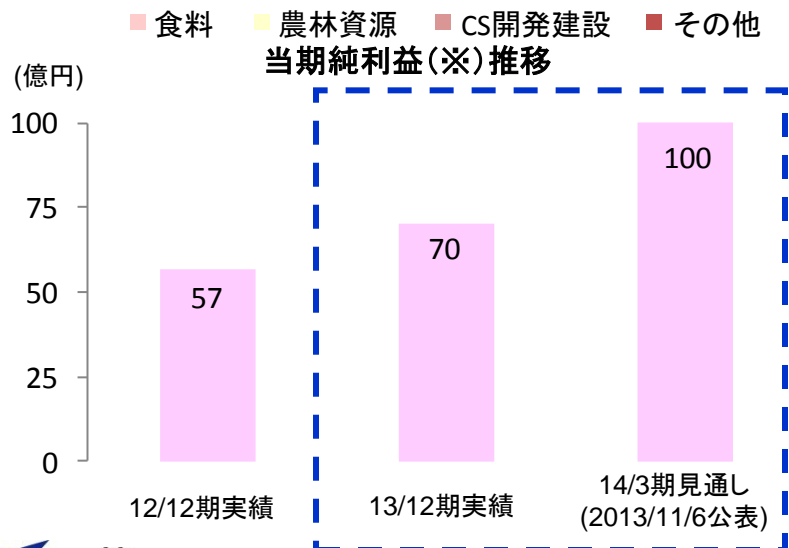
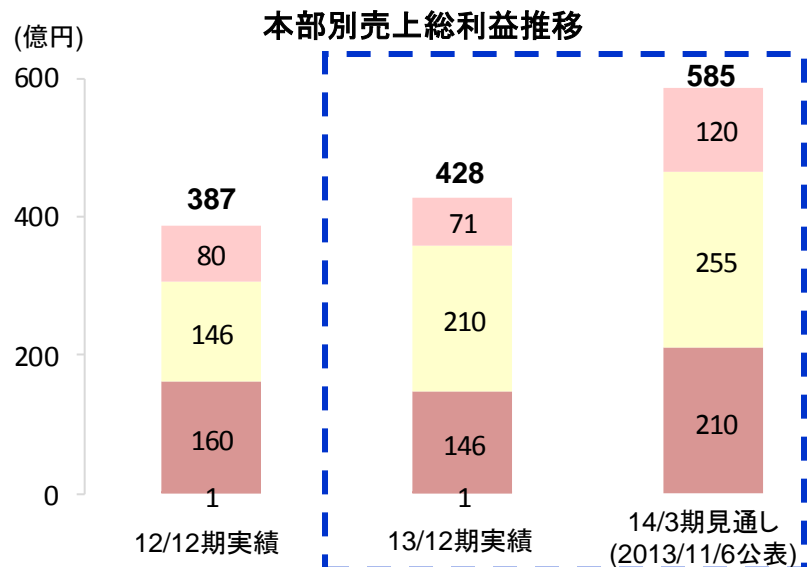
足元の状況

当期純利益(※) 13/12期実績 57億円 (通期見通し比進捗率88%)

- アジア地域での化学品関連取引の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む

(※) 当社株主帰属

生活産業セグメント



主要関係会社業績推移(売上総利益・当期純利益) (各関係会社作成の財務諸表に基づく)

(億円)

	(売上総利益)		(当期純利益)	
	12/12期実績	13/12期実績	12/12期実績	13/12期実績
双日食料(株)	45	42	8	7
双日建材(株)	44	54	6	10
双日インフィニティ(株)	31	33	▲1	▲0

13/12期決算実績(補足)

(億円)

	12/12期実績	13/12期実績	14/3期見通し (2013/11/6公表)
売上総利益	387	428	585
営業活動に係る利益	119	134	-
持分法による投資損益	12	17	-
当期純利益(※)	57	70	100
総資産	-	4,729	-

足元の状況

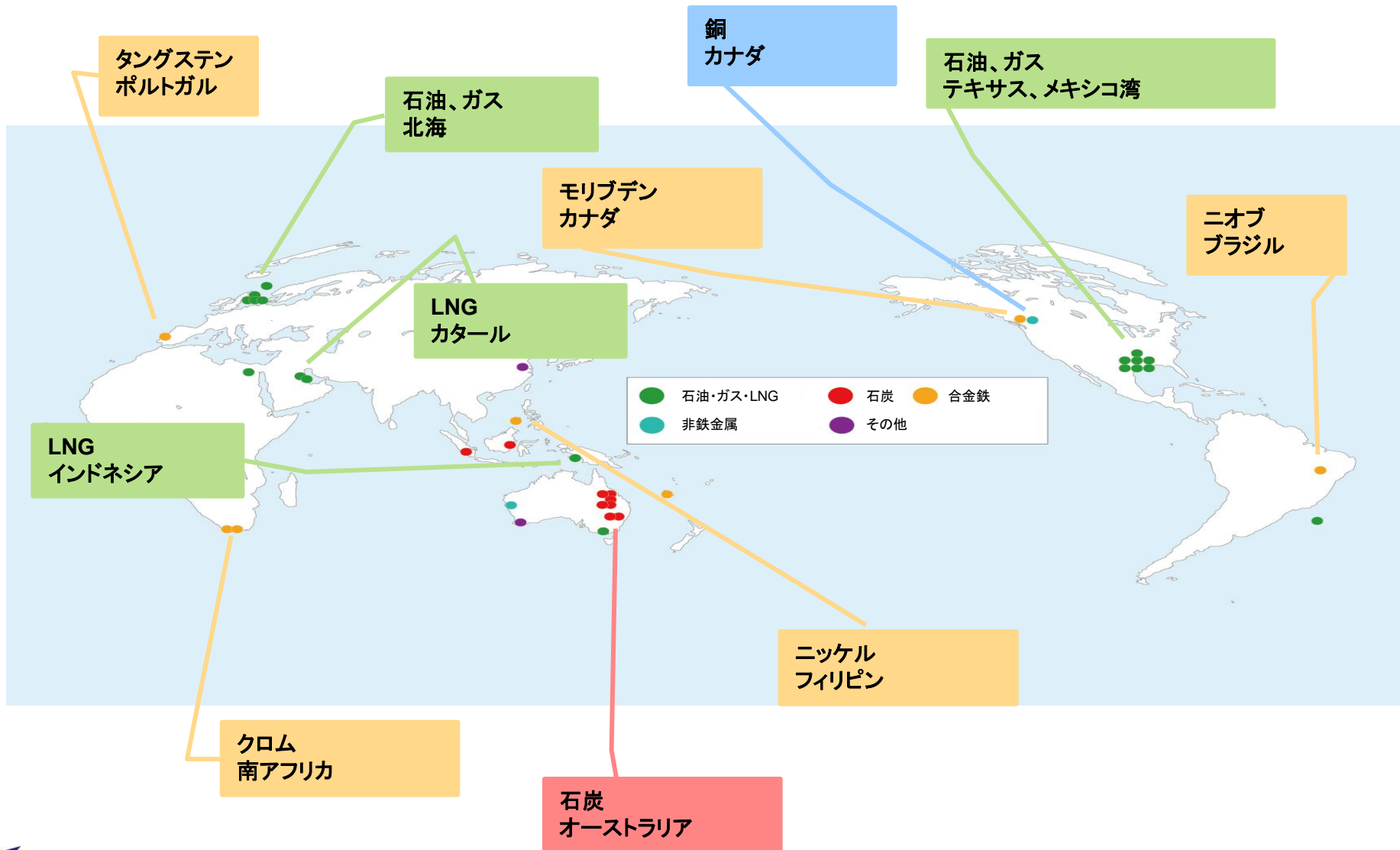
当期純利益(※) 13/12期実績 70億円 (通期見通し比進捗率70%)

- 海外肥料事業の堅調な推移等により、通期見通し達成を見込む

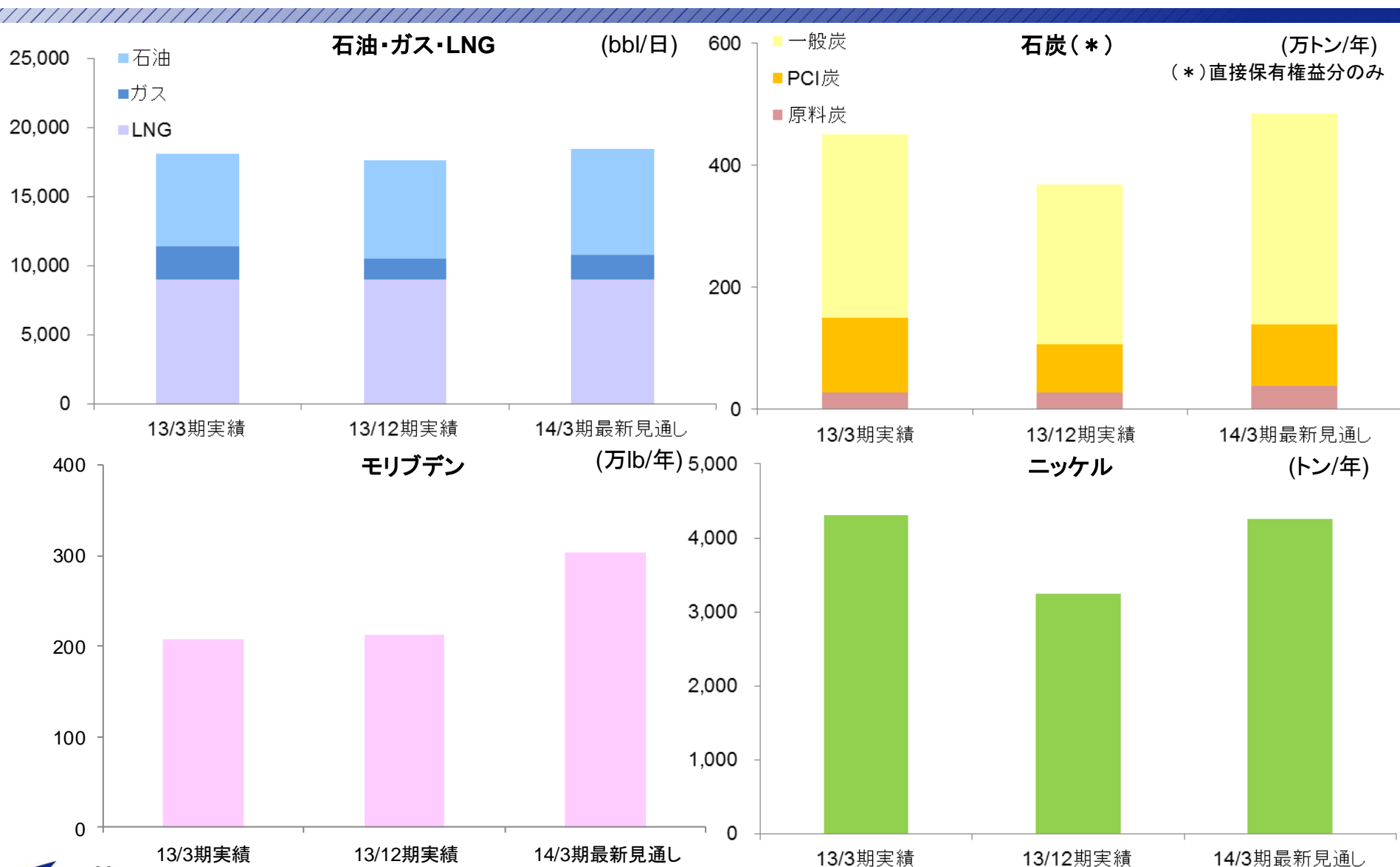
(※) 当社株主帰属

IV. 資源関連

■ 主要権益一覧



■ 主要権益持分生産量



V. 決算実績サマリー

■ PL推移(国際会計基準)

(億円)	12/3期 実績	13/3期 実績	13/12期 実績
売上高 (日本基準)	43,217	39,345	30,622
売上総利益	2,171	1,872	1,530
営業活動に 係る利益	575	255	311
税引前利益	585	281	378
当期純利益 (当社株主帰属)	▲10	134	209
基礎的収益力	658	385	433
(ご参考)			
ROA	▲0.0%	0.6%	—
ROE	▲0.3%	3.8%	—

■ BS推移(国際会計基準)

(億円)	11/4/1 移行日	12/3末	13/3末	13/12末
総資産	21,701	21,907	21,501	22,319
自己資本	3,463	3,300	3,826	4,603
リスクアセット (自己資本対比)	3,300 (1.0倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,700 (0.8倍)
流動比率(%)	149%	143%	152%	165%
長期調達比率(%)	77%	73%	76%	80%
自己資本比率(%)	16.0%	15.1%	17.8%	20.6%
ネット有利子負債	6,972	6,764	6,433	6,370
ネットDER(倍)	2.0	2.0	1.7	1.4

■ PL推移(日本基準)

(億円)	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績(*)	13/3期 実績
売上高	57,710	51,662	38,444	40,146	44,942	39,559
売上総利益	2,777	2,356	1,782	1,927	2,316	1,921
営業利益	924	520	161	375	645	333
経常利益	1,015	336	137	453	622	345
当期純利益	627	190	88	160	▲36	143
基礎的収益力	1,107	483	144	419	650	354
(ご参考)						
ROA	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.2%	0.7%
ROE	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	▲1.1%	4.3%

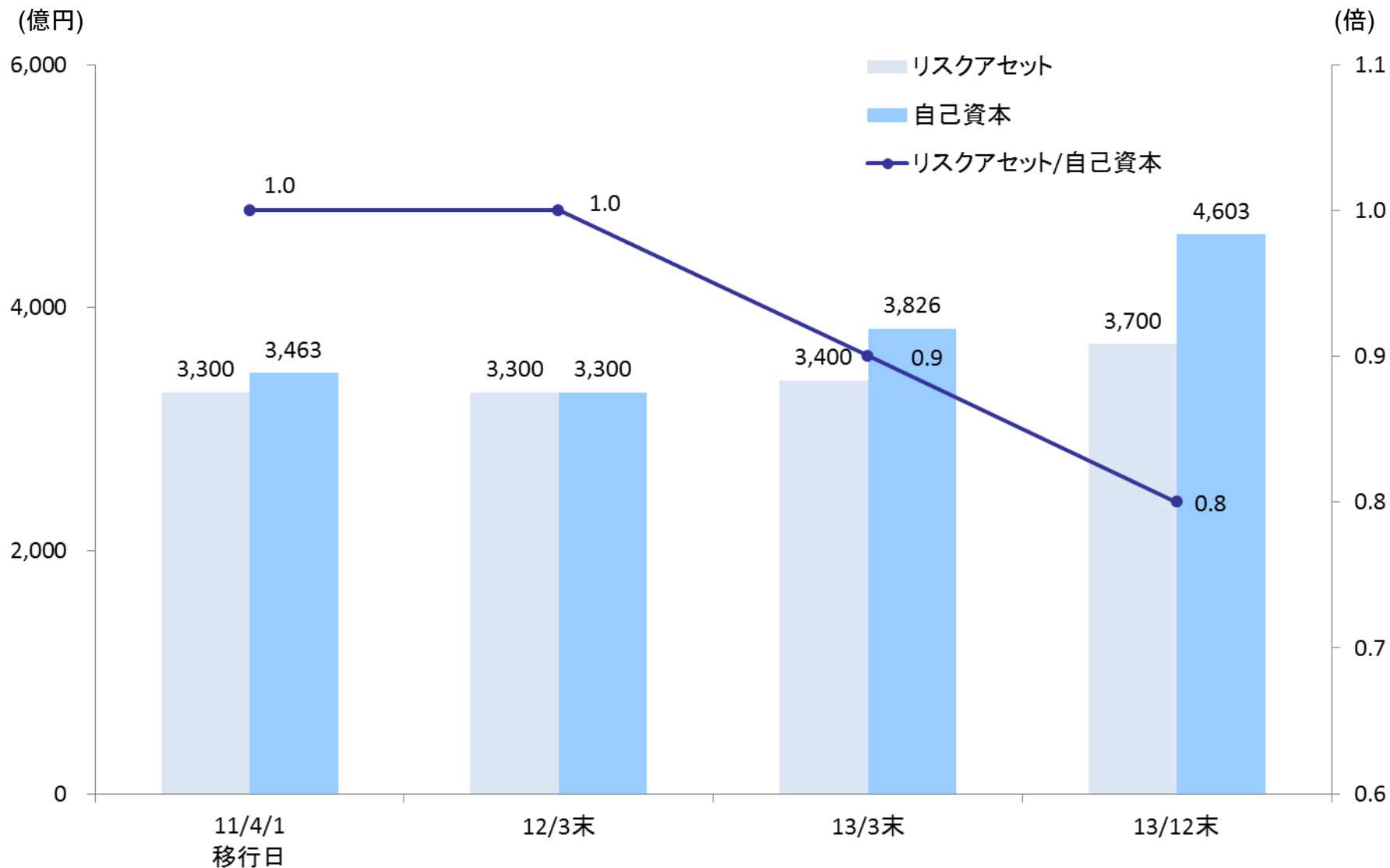
(*) 当社は連結グループでの適時な業績管理と迅速な経営施策・部門戦略の実行を図るため、主要な海外の連結子会社の決算日を親会社の決算日に統一し、決算日変更会社については15ヶ月決算を実施致しました。

■ BS推移(日本基準)

(億円)	08/3末	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末
総資産	26,694	23,130	21,609	21,170	21,206	20,864
自己資本(※) (純資産合計)	4,760 (5,203)	3,190 (3,555)	3,524 (3,774)	3,300 (3,555)	3,059 (3,305)	3,535 (3,825)
リスクアセット (自己資本対比)	3,800 (0.8倍)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,000 (1.0倍)	3,000 (0.8倍)
流動比率(%)	121%	142%	153%	142%	137%	147%
長期調達比(%)	54%	67%	74%	72%	71%	74%
自己資本比(%)	17.8%	13.8%	16.3%	15.6%	14.4%	16.9%
ネット有利子負債	9,189	8,653	7,378	7,006	6,478	6,162
ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	1.9 (1.8)	2.7 (2.4)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	1.7 (1.6)

(※) 自己資本=純資産-少数株主持分

■ リスクアセットおよび自己資本推移(国際会計基準)





sojitz

New way, New value